

開発のねらい (1)

CB 650R CBR 650R

CB650R、CBR650Rは広範な使い勝手を想定した従来のCB650F、CBR650Fをベースに、よりスポーツマインドの高いお客様に向け、走りそのものを進化させたモデルです。

その開発では、スポーツバイクの根源的な楽しさを深めるためにCB1000Rをはじめとする“新世代CBシリーズ”※で培った最新の知見を取り入れました。そして車体、パワーユニット、スタイリングなど各領域の見直しにより、パワーウエイトレシオの向上を実現しています。

Hondaは、スポーツバイクづくりにおいて高性能と扱いやすさの両立、すなわちライダーとマシンの親和性をいかに高めるかを一貫して追求してきました。その根底には“より多くの人達にライディングの喜びを提供することでモーターサイクルとともにある生活を楽しんでいただきたい”という想いがあります。そしてCBシリーズは世界中の多くのライダーの支持を得て、60年にわたり進化を続けることでHondaオンロードスポーツの代表的なブランドとなり、その歴史の中でよりスポーティーに“操る楽しみ”に焦点を当てたCBRシリーズが誕生しました。

CB650R、CBR650Rの開発においても、オンロードスポーツに対するHondaの考え方を共有しながら、一部仕様を専用化することで、それぞれの個性が最も光るシーンにふさわしい走りを実現しました。

※ CB1000R、CB250R、CB125R



■CB650R(写真は欧州仕様車)



■CBR650R(写真は欧州仕様車)